

今昔物語

その31

井田小学校 ②

井田地区



昭和 35 年ごろ

写真提供：大前敬三氏



現在

— 昔の風景写真を募集します —

広報きほうでは、みなさんのお宅に眠っている昔なつかしい風景写真を募集します。本人またはご家族が撮影された、著作権を完全に保有されているものに限る、受け付けさせていただきます。このコーナーでご紹介させていただこうと思っています。詳しくは、役場企画調整課(☎33-0334)までお問い合わせください。

今回は、前回に引き続き「井田小学校」の写真を紹介します。この写真は、井田地区の大前敬三さんが撮影されたもので、前回と同じく昭和35年ごろの秋の運動会の様子です。グラウンドには、現代の運動会と同じように万国旗が掲げられており、校舎の壁には「秋季大運動会」の文字が貼られているのがわかります。グラウンドの中心には男子学生たちが華麗に組み体操をしています。この上下真っ白の服装は当時の男子の体操服で、女子は白の体操服に黒色のブルマーだったそうです。また、校舎の壁にはつっぱり棒のように三角の板が付けられていたことから、通称「つっぱり学校」とも呼ばれていたそうです。

ハンモック

キャンプの憧れ!? 「ハンモック」

先日、初めて憧れのハンモックに乗る機会があり、その予想以上の心地よさに一気にハンモックが気に入ってしまいました。その後、安いハンモックを買って「ハンモックDIY」で検索しながら台を作りました。素人が数時間で作ったものなので、安全性は保障されていませんが、それなりに楽しめています。



お手製のハンモック

また、子どもも気に入ってくれたのはうれしいのですが、それから毎晩バスタオルの上に寝転んだ子どもを持ちあげて揺らすハンモックっこをするハメになっています(汗)

(ハンモックは飛雪の滝キャンプ場でレンタルできますよ)

稲刈りを体験しました

今月号の表紙は、浅里地区で飛雪の滝百姓塾と岡谷鋼機の稲刈りの様子です。僕も写真を撮り終えた後に、実際に稲刈りをさせてもらいました。

僕も写真を撮り終えた後に、実際に稲刈りをさせてもらいました。中腰で稲を刈るのはとても大変で、慣れている方は稲をすばやく刈るのですが、僕は初めてだったので、上手くないことも…。

手作業の稲刈りがどれほどかかるのか調べてみたところ、平均的な田んぼ1枚(1000㎡)分を刈り取り、刈り取った稲を干すと、大人1人でおよそ2日かかるそうです。農家の方への感謝の気持ちを持ちながら、今日もおいしく山盛りご飯を食べたいと思います。

(食べ物のおりがたさを再認識した 田中健太郎)



初めての稲刈り



広報誌編集 田中健太郎



広報誌編集 田中健太郎